



国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAOKA ROTARY CLUB

川崎麻生ロータリークラブ

奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

会長 鈴木 昭弘

幹事 圓城寺 広明



第1372回 例会記録 2022年4月22日(金) S.A.A.委員長 志村 幸男

【開会点鐘】鈴木 昭弘 会長 【S.A.A.】木村 良三委員

【例会場】ホテルモリノ

【ソング】ロータリーソング『四つのテスト』

【ゲスト・ビジター紹介】鈴木 昭弘 会長

◆露木 雄二様 (写真右)

R財団委員長(地区パストガバナー)
(横浜瀬谷RC)



【会長報告】 鈴木 昭弘 会長

1. ガバナー事務所より、

○『クラブ会長エレクト研修セミナー

(PETS)②』開催のご案内。

4月25日(月)13:30~17:00 ソシア21

グループ討議形式



○2022学年度米山奨学生への4月分奨学金の支給方法の変更が届いております。

オリエンテーションにて支給⇒世話クラブにて支給へ変更(1か月分ずつ支給との事)

※当クラブは5月6日(第1例会)と5月13日(第2例会)でお渡しする予定

2. R米山記念奨学会より、『米山功労クラブ感謝状』が届いております。・表彰回数:19回

3. 米山梅吉記念館より、『全国1人100円募金』に対するお礼状と領収証が届いております。

4. 川崎市長より、『川崎市文化賞等候補者推薦』の依頼。

5. 川崎・しんゆり芸術祭事務局より、『ウクライナ人道支援チャリティーコンサート』の運営サポーター派遣等の協力依頼が届いております。



《当日の運営サポーターの派遣》

・各団体1~3名・日時:5月5日(祝日)12時~17時

・業務:受付、案内、募金関係、コロナ関係

・場所:麻生市民館

《実行委員会等関係者席の設置》

※4月30日までにFAXにて申込

圓城寺 広明 幹事

★例会変更 ◎横浜南RC ◎横浜南央RC

※来週4月29日はお休みです。お間違えの無いように。

【出席委員会】

梅澤 馨 委員長

| 例会 | 会員 | 出席 | 欠席 | 修正 | 出席率 |
|-------|----|----|----|----|-------|
| 1372回 | 29 | 19 | 10 | | 65.5% |
| 1371回 | 29 | 15 | 14 | 2 | 58.6% |
| 1370回 | 29 | 18 | 11 | 3 | 72.4% |

【各委員会寄付】

| 委員会 | 第1372回(件数) | 合計 |
|------------|------------|---------|
| ニコニコ委員会 | 18件 | ¥19,000 |
| ロータリー財団委員会 | 4件 | ¥48,800 |

第1373回例会 5月6日(金) 新旧理事役員会

ホテルモリノ

第1374回例会 5月13日(金) 招聘卓話

ホテルモリノ

第1375回例会 5月20日(金)

百合ヶ丘カントリー倶楽部

[例会日] 第1・2金曜日 12:30~13:30 [例会場] ホテルモリノ 新百合丘7F TEL:044-953-5111

[例会日] 第3・4金曜日 12:30~13:30 [例会場] 百合ヶ丘カントリー倶楽部2F TEL:044-966-1300

※第5金曜日 休会または移動例会、他 連絡先:川崎麻生ロータリークラブ事務所 TEL:044-951-1322



【ニコニコ委員会 メッセージ】宇津木茂夫 クラブ奉仕委員長

●お客様

◇横浜瀬谷RC R財団委員長 露木雄二様

【本日は宜しくお願ひします】

●会員

◇鈴木昭弘会長【露木様、本日卓話宜しくお願ひします】

◇圓城寺広明幹事【同上】 ◇碓井美枝子会員【同上】

◇大野勉会員【同上】 ◇鈴木憲治会員会員【同上】

◇梅澤馨会員【今日は夏日です】

◇志村幸男会員【ロータリアン小品展がありますので宜しく】

◇宇津木茂夫会員 ◇親松明会員

◇梶俊夫会員 ◇木村良三会員 ◇栗田将弥会員

◇中山隆弘会員 ◇長瀬敏之会員 ◇山下俊也会員

◇雪井洋子会員 ◇蓬田忠会員

以上、ご協力ありがとうございました。

【ロータリー財団委員会 メッセージ】碓井 美枝子 委員長

◇鈴木昭弘会長【露木様、本日卓話宜しくお願ひします】

◇碓井美枝子会員【同上】 ◇大野勉会員【同上】

◇梅澤馨会員【本日卓話有難うございます】

ご協力有難うございました。

【卓話】ロータリー平和フェローシップについて

ロータリー財団委員長 露木 雄二 様

2022-23年度

米山奨学生

おうくん
王 坤 さん(右)

※中国出身

※日本映画大学

留学

(左)

宇津木茂夫

次年度会長



〈以下スライド、動画より: 平和フェロー出身の女性のお話〉(省略)

「大学卒業後にオーストラリアに短期語学留学し、それが卒業後初めての海外留学でした。大学在学中にインドなどアジアでボランティア活動に参加、大学4年の時イギリスに1年間語学留学し、その頃から漠然と国際協力への関心や海外で働きたいと思うようになりました。

その後 NGO 職員としてラオスやカンボジアで国際協力の仕事を就きました。そこで「ロータリー平和フェロー」に出会い、平和フェローとして大学院へ行きたいという思いは、その理念と私がやりたいことが一致したからです。学費だけではなく、全面的な支援は魅力的で気持ちの支えになりました。」

露木様談「重要なことは平和に携わる方は給料など生活面に不安があり、ロータリーはそのような面をも支援しています。」

「どのようにロータリーと出会ったかは、カンボジアで同僚からロータリーのことを聞き、その後、地元大阪のロータリークラブからの推薦を受けて決まりました。

平和フェローとしては、クイーンズランドで2年間、平和と紛争解決について勉強させていただきました。

世界中から同じような勉強をされる方々が集まっていました。内容は国際政治、軍縮、紛争の調停、人権問題、平和維持活動、等。英語で修士号を取るのは大変でしたが、仲間に支えられて取得できました。

インターシップの実地研修では、3ヵ月間どこかの国で研修をするということで、私はオランダのハーグにある NGO で研修させていただきました。そこでは国際会議の運営のお手伝い、調査の研修をさせていただきました。その時に学校で学んだことが生かされていくのを感じました。

留学時のロータリアンとの出会いですが、まずはブリスベンにホストロータリアンがいて、空港に着いた時から大学寮に入るまでのあいだステイをさせていただき、最後の論文作成の際にもホームステイをさせていただきました。

留学中は何度かロータリークラブで卓話をさせていただきました。またインターン中のオランダでも、ロータリークラブに呼んでいただきました。

留学後も繋がりは続いている、イギリスなどでお話をさせ頂いたり、他のフェローシップの方とお手伝いをさせて頂く機会がありました。

麻生 RC に伺うのは10年ぶりとなります。今日はロータリー平和フェローシップについてお話をさせていただきます。

平和フェローは大学を卒業された方で、社会人もいます。毎年世界中から70名ほどが応募され、日本からも今まで38名の方が平和フェローとして活動されています。2002年にスタートしましたので、約20年になります。もともとはポールハリスがロータリーの大学を作りたかったことから、既存の大学を使って的方式になりました。

平和フェローは、大学卒業後に試験に合格すると7か国セミナーに振り分けられて勉強することになります。



卒業後、国連ボランティアとしてインドネシアで紛争後の復興支援に携わりました。

日本に帰り、ジャイカ国際協力機構の大坂センターで、途上国からの研修員受け入れの仕事を約2年間しました。その間に外務省が日本人を国連に派遣するという制度があり、それに合格して2010年から職員として、各国へ行き約10年間支援に関わり、今はウクライナのキエフで働いています。ウクライナでは主に移民保護という立場で、ウクライナ人の国内外での労働搾取の問題を取り組んでいます。ウクライナは移民の国で、ヨーロッパへの出稼ぎが多く、賃金面での被害に遭わないような情報提供などの保護をしております。現在、ウクライナは政治的緊張が高まっています。
(1月のこの時点では、まだロシアは進軍していませんでした。)

ロータリーフェローで得られたことは、

- *英語での修士号が取得できたこと。
- *より広い視点、視野を身に付けることができた。
- *世界中のネットワークの構築
(世界中の平和フェローとの交流)。
- *ロータリアンとの交流。
- *国際舞台で活躍できる自信が身につく。

これからも平等、人権について少しでも貢献できるような仕事を続けていきたいと思っております。」

露木様談「ロータリー財団の寄付はこのように世界平和のために使われていることを認識できれば、と思っております。これからもご支援のほど宜しくお願ひ申し上げます。」

【ご参考】

<https://www.rotary.org/ja/our-programs/peace-fellowships>

鈴木昭弘会長:

「露木様、貴重な動画とお話を有難うございました。」



親松 明 会員

鈴木 昭弘 会長

山下 俊也 委員長

【四つのテスト】

【閉会点鐘】

【会報委員会】

◇文責: 山下俊也 委員長 ◇写真: 大野 勉 会員

栗田将弥 委員

